

行政事業レビューシート (環境省)						
予算事業名	微量PCB混入廃電気機器等の安心・安全で効率的な処理事業	事業開始年度	平成21年度	作成責任者		
担当部署	廃棄物・リサイクル対策部	担当課室	産業廃棄物課	産業廃棄物課長 坂川 勉		
会計区分	一般会計	上位政策	廃棄物・リサイクル対策の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	PCB廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法第5条及び第8条等	関係する計画、通知等	PCB廃棄物処理基本計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	微量PCB汚染廃電気機器等が安全かつ確実に無害化処理するための実証試験への支援を通じて、廃電気機器等の処理体制の整備を図るとともに、廃電気機器等のPCB混入状況や保管状況等の把握及び関連情報のデータベース化を通じて、微量PCB汚染廃電気機器等の適正な管理を推進する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>○既存の廃棄物処理施設における微量PCB汚染廃電気機器等の処理実証試験を行う際に、確実かつ周辺環境への影響を及ぼすことなく安心・安全に無害化処理されることを確認するための排ガス等の分析調査等を行う。</p> <p>○微量PCB汚染廃電気機器等の保管状況等に関する実態調査を実施するとともに、当該廃電気機器等の基礎情報に関するデータベース化を行う。</p>					
実施状況	<p>○全国5箇所で開催された微量PCB汚染廃電気機器等の処理実証試験に伴い発生した排ガス、排水及び処理後の残渣等に含まれるPCB及びダイオキシン類濃度等に関する分析調査等を行った。</p> <p>○PCB特別措置法に基づく届出情報等をもとに保管事業者への実態調査を実施し、微量PCB汚染廃電気機器等の保管状況等の把握を行った。また、微量PCB汚染廃電気機器等の基礎情報(PCB混入状況、製造日、製造事業者等)のデータベースの構築を行った。</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	114	0	
	執行額	-	-	47		
	執行率	-	-	41%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	請負者における業務の進捗状況を適宜把握し、請負者において仕様書に基づき限られた予算内で確実にかつ効率的に業務が実施され、当初想定された成果が得られたことを確認しており、事業実施状況の把握は適切に行っている。				
	見直しの余地	当該事業は平成21年度補正予算で措置された事業であり、今後は、微量PCB汚染廃電気機器等の処理体制の整備、適正な管理に資する取組を継続的に推進していく。				
予算・監視・所見率						
補記	○予算繰越(当該年度の前年度からの繰越額) 単位:百万円					
	平成19年度	平成20年度	平成21年度			
	0	0	0			

環境省
47百万円

〔本事業が滞りなく確実に実施されるよう、請負者の管理監督を行う。〕

【一般競争入札】

A.JFEテクノリサーチ株式会社
29百万円

PCB特別措置法に基づく届出情報等をもとにした保管事業者への実態調査の実施、微量PCB汚染廃電気機器等の保管状況等の把握

【一般競争入札】

B.中外テクノス株式会社
15百万円

微量PCB汚染廃電気機器等の処理実証試験を行う際に発生した排ガス等に含まれるPCB等の分析調査

【一般競争入札】

C.株式会社サンビジネス
3百万円

微量PCB汚染廃電気機器等の基礎情報(PCB混入状況、製造日、製造事業者等)のデータベースの構築

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。使
 途と費目の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.JFEテクノリサーチ株式会社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	PCB汚染廃電気機器等の実態調査業務	29			
計		29	計		0
B.中外テクノス株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	PCB及びダイオキシン類等の分析業務	15			
計		15	計		0
C.株式会社サンビジネス			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	データベースの構築業務	3			
計		3	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0